

山口県感染症発生週報

(第6週: 2020年2月3日～2月9日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 3例(防府、山口、宇部)

【4類感染症】

・重症熱性血小板減少症候群ウイルス(SFTS): 1例(周南)

【5類感染症】

・百日咳: 第4週追加 1例(宇部)、第5週追加 1例(宇部) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ: 県全体の警報レベルが解除されましたが、岩国、周南では依然として警報レベルが続いているので、引き続き注意が必要です。医療機関からの報告では、迅速検査診断結果でA型陽性が275例、B型陽性が34例、臨床診断・型不明が32例ありました。[警報レベル: 岩国(9週目)、周南(9週目)]※

・RSウイルス感染症: 周南、防府、宇部、萩で発生が多い状況です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	4週	5週	6週	疾患名	4週	5週	6週
インフルエンザ	906	729	468	ヘルパンギーナ	1	3	3
RSウイルス感染症	43	38	35	流行性耳下腺炎	3	2	1
咽頭結膜熱	12	12	19	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	68	96	76	流行性角結膜炎	4	1	2
感染性胃腸炎	385	274	270	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	5	9	7	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	9	8	20	マイコプラズマ肺炎	1	2	3
伝染性紅斑	30	29	20	無菌性髄膜炎	0	1	0
突発性発しん	24	21	26	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	1

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	81	88	21	159	18	26	42	8	23	468
RSウイルス感染症	7	1	0	8	5	2	8	0	4	35
咽頭結膜熱	11	2	0	0	3	0	0	0	3	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	2	1	7	6	5	26	1	4	76
感染性胃腸炎	72	18	2	62	11	26	48	6	25	270
水痘	0	1	0	1	0	0	5	0	0	7
手足口病	1	0	1	1	0	1	16	0	0	20
伝染性紅斑	9	1	1	3	1	1	4	0	0	20
突発性発しん	4	0	0	9	2	3	7	1	0	26
ヘルパンギーナ	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

3 病原体検出情報

・インフルエンザ: インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第5、6週)が検出されました。

・急性脳炎: ヒトパルボウイルスB19(検体採取週 第51週)が検出されました。